

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

エレクトロニクス分野を通じて高い品質と優れた技術に基づいた価値ある製品・サービス・情報を提供し夢とゆとりのある社会の実現に貢献

営業利益率
3%

② 中長期の経営戦略

1. 半導体デバイス事業強化

アナログ&パワー半導体事業の強化。酸化ガリウムパワーデバイスの普及推進。アナログ技術者不足対応。

2. プリント配線板事業

海外基板メーカー開拓継続。高品質・価格競争力ある商品拡充。協栄サーキットテクノロジーは2025年2月清算完了。

3. 産業機器システム強化

FA機器と自社システム開発、協力会社ノウハウ組み合わせたソリューション拡大。無人搬送車導入実証継続。

4. システム開発事業展開

スキル認定制度導入。大手SIerと連携し新分野参入。DX関連市場でAI・IoT活用。

③ 対処すべき課題

① 収益力強化

- ・ 生成AIやロボティクスビジネス等新事業・新分野開拓
- ・ 先進先端技術への資源投入と成長事業への重点配分
- ・ 海外事業とエンジニアリングサービス強化のアライアンス構築

② 顧客パートナー化

- ・ 生成AIを活用したビジネス開発と顧客DX推進
- ・ ICT技術と組み合わせた付加価値高い製品・サービス提供
- ・ 本部間人材ローテーション活発化による質の高い提案実施

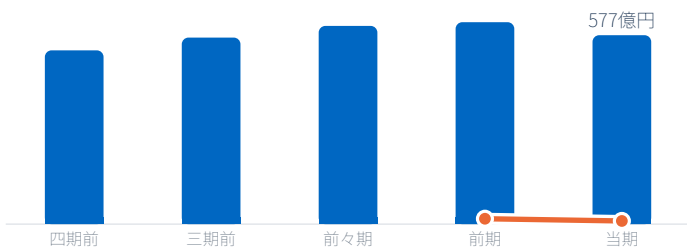
③ 人材育成と基盤強化

- ・ グローバル視野を持つ自律的人材育成と社内ローテーション推進
- ・ 女性管理職比率10%以上実現を含む多様性人材採用
- ・ ウェルビーイング重視した職場環境構築と時間外労働削減

面接で使えるポイント

- ・ System Technology Groupとしてエレクトロニクス部品・メカトロニクス装置・システムインテグレーターを…
- ・ 自動車電装化・EV化、AI活用、カーボンニュートラル関連など成長市場へ重点配置し新規事業拡大推進中
- ・ 神奈川県相模原市K-3TCで3Dプリンタ造形サービス展開やドローン山岳遭難者支援システム実証など地域課題解決に取り組む中

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
577億円営業利益率
1.7%財務健康度
40点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 48.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
669万円平均年齢
44.4歳平均勤続
18.2年女性管理職
4.2%男性育休
100.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

